

海老名駅 西口地区周辺 定点撮影記録

変わりゆく海老名駅西口地区の姿を記録しました。

平成 25 年 9 月



平成 26 年 1 月



平成 26 年 7 月



平成 26 年 11 月



平成 27 年 4 月



平成 27 年 9 月



土地区画整理事業着工直後の海老名駅西口地区。現在はメインストリート（愛称エビーロード）や商業施設などを新設。（鈴木正美氏提供）

平成 25 年



現在



現在



平成 元年

海老名駅西口から橋本方面を望む。かつての道路はタイル敷きの歩道へと変わり、現在は新しい道路（愛称そらかぜ通り）を整備。



現在



自由通路から撮影。文化会館方面へ向かう道路は JR と小田急の駅間地区で進む民間開発工事により、現在と位置が異なっている。

平成 元年



昭和 63 年に完成した JR 相模線・小田急線の海老名駅を結ぶ自由通路。まち開きに向け、現在は屋根付きの新自由通路を整備。

平成 元年



現在

昭和 63 年



茅ヶ崎方面から望む JR 相模線海老名駅の駅舎とホーム。海老名駅は JR 相模線の駅の中で最も新しく、開業当初からその姿はほとんど変わらない。（石井正雄氏提供）

現在



平成 3 年

中央図書館から海老名のまちを撮影。平成 3 年に海老名跨線橋が完成。現在周囲にはマンションを中心に高い建物が立ち並ぶ。

現在



昭和 60 年

海老名駅
西口地区
まち開き

海老名駅西口地区 今昔物語

海老名駅西口地区の今と昔の写真を集めました。皆さんの記憶に刻まれている景色の面影を現在の写真に重ねながら、様変わりした西口地区の風景をたどります。（現在の写真は平成 27 年 6 月、9 月に撮影）